

取組を推進するための支援方策について

令和2年6月11日

小瀬川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

大竹市、岩国市、和木町、広島県、山口県
広島地方気象台、下関地方気象台、国土交通省中国地方整備局

技術支援室の設置

技術支援室の設置

○取組を推進するにあたり、昨年度に引き続き本年度も**技術支援室**を設置します。技術支援室は、減災対策を取り組む上で、困っていること、悩んでいること、知恵をかして欲しいこと等に対し、**技術スタッフ**が対応します。

○例えば、「〇〇を検討したいが、記載されているマニュアルや他地域での事例を知らないか?」、「△△の調査方法を教えて欲しい。」など、取組を推進する上での、ご質問等を受け付けます。

○また、昨年度より、減災対策協議会での取組を進める中で、技術的な問題点や課題が生じた場合、学識者等にアドバイスを頂く仕組みを作成しました。**本年度も引き続き、継続いたします**ので、学識者へのアドバイスに関するご要望受け付けます。

何かございましたら、遠慮なく以下のメールアドレスに連絡御願します。

メールアドレス

tkc_ml_600227_ootaoze_bousai@tokencon.co.jp

学識者アドバイス

目的

減災対策協議会での取組を進める中で、技術的な問題点や課題が生じた場合、学識者等にアドバイスを頂く仕組みを作成しました。**本年度も引き続き、継続します。**

概念

- 減災に向けた取組を実施する中で、技術的な課題や疑問など、学識者・専門家等に相談(株式会社 東京建設コンサルタントが意見とりまとめ仲介)
- ・治水【学識者】 河川工学、河道水理、水文観測技術・危機管理
 - ・防災【学識者】 防災学習、水防訓練・危機管理

株式会社東京建設コンサルタント

研究者・専門家との連携

治水(学識者等)

うちだ たつひこ

内田 龍彦 准教授

(広島大学大学院工学研究科 環境工学)

○内容(例)

- ・洪水時の水理現象、被害影響(河川、氾濫原、地下空間等)
- ・水文観測情報の活用に対する助言

防災(学識者等)

みうら ふさのり

三浦 房紀 大学院担当教授

(山口大学大学院理工学研究科 環境共生系学域)

○内容(例)

- ・防災教育や指導計画の作成に対する助言
- ・リアリティのある水防訓練・避難行動に対する助言